

I 記録用紙

(1) 大会名欄

大会名  
 第〇回 全国高等学校野球選手権長野大会  
 第〇回 北信越地区高等学校野球大会

所要時間: 中断時間を含めた開始から終了まで  
 中断時間: 5分~10分が記入の目安時間  
 詳細を記事欄に記入  
 記入例  
 10:32~11:15 6回表 降雨により中断(43分)

決勝  
 準決勝  
 準々決勝  
 ・  
 ・

大会名											戦		
一塁側チーム	対	三塁側チーム	試合日	年	月	日	開始 時	分	終了 時	分	所要時間 (中断時間)	時間	分

(2) ランニングスコア

高校名 略称	高校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
	○ ○	0	0	0	0	0	1								1
	□ □ □	0	2	2	0	5	2X	(6回コールド)						11X	

コールドゲーム  
 後攻の攻撃なし

(〇回コールド)

コールドゲーム  
 後攻の攻撃なし

(3) 球場・審判員・記録員

松本市野球場  
 長野オリンピックスタジアム  
 県営〇〇野球場

球場		審判員	球審	二塁	審判員名	三塁	右	左	照明点灯	表裏 (時 分)
天候			一塁						記録員	フルネームで記入

記入例

(4) 守備位置・選手交代

守備位置の変更  
選手交代(含 代打・代走)の時期を記入  
4才(4回表) 7ウ(7回裏)  
守備位置だけの変更  
左から順に記入

2段になる時  
必ず数字を記入

右(R)・左(L) 2段目には記入しない  
スイッチヒッター

打者が複数になった時  
打者毎に区切り線を入れ  
欄外に選手名を記入

交代	回数	過失	守備位置	先攻	〇	〇	〇	〇	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	犠飛	四死球	盗塁	三振	残塁	
先											◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇											

守備位置(1~9)・代打(H)・代走(R)  
守備位置だけの変更  
左から順に記入

選手名はオーダー用紙記載の漢字使用  
同姓なし: 姓のみ  
同姓あり: 姓+(名の1文字又は2文字)

A) 守備位置のみの変更 及び スイッチヒッター

例) 1番 鈴木(拓) 7ウ: レフト → 4回裏: センター → 6回裏: ピッチャー → 8回裏: ファースト 1回・3回と9回: 右打席 5回・7回: 左打席

交代	回数	過失	守備位置	先攻	〇	〇	〇	〇	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	犠飛	四死球	盗塁	三振	残塁		
先	4ウ	6ウ	7 8 1	1					鈴木(拓)	7 右	⊕				S	(左)			⊕												
8ウ			3						"	7	⊖		⊖	⊖	(3)				⊖												

連動させる

2段目の選手名 "  
背番号 数字記入

第1打席と  
同じ側の打席

第1打席とは  
異なる側の打席に

打者が1名の時記入しない

(4) 守備位置・選手交代

B) 代打 記号: H

例) 1番 鈴木(拓) 打ち: レフト

5回表: 代打 高橋 代打がそのまま レフト

9回表: 代打 斎藤

9回裏: 代打に代わって ライトに加藤(和)

交代	回数	過失	守備位置	先攻	〇〇〇	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先			7	1	鈴木(拓)	7	右																		
5才	5才		H 7		高橋	17	右					H 高橋													
9才			H		斎藤	19	左																		
9才			9		加藤(和)	18	右																		

区切り線を入れる  
代打記号:H

区切り線を入れる  
代打記号:H

連動させる

打者が複数の時  
区切り線を入れ

C) 代走 記号: R

例) 1番 鈴木(拓) 打ち: レフト

5回表: 2塁進塁後 代走 佐藤 代走がそのまま レフト

交代	回数	過失	守備位置	先攻	〇〇〇	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先			7	1	鈴木(拓)	7	右																		
5才	5才		R 7		佐藤	20	左					R 佐藤													

区切り線を入れる  
代走記号:R 選手名

連動させる

伊藤君は打席なし

D) 交代が多く、選手欄が不足 → 9番下の予備欄を利用

交代	回数	過失	守備位置	先攻	〇〇〇	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先			7	1	鈴木(拓)	7	右																		
5才			H		高橋	17	左					H 高橋													
5才			7		加藤(和)	18	右																		
7才			7		伊藤	9	右																		
9才	9才		H 7		※1 斎藤	19	左																		

矢印を使用

※+打順+選手名

状況によってはここにも表記

(5) 投手交代 記号：P

イングの最初から交代  
横に区切り線を入れる

イング途中 打者の最初から交代  
横に区切り線を入れる

打者の途中で交代  
投球が何処までかわかるように  
横に区切り線を入れる  
例) 2ホール後交代

交代回	過失	守備位置	先攻	背番号	打方	1	2	3	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打飛	四死球	盗塁	三振	残塁	
先		7	1	鈴木(拓)	7 右	(3) 9	III 6	P 稲場	III 9			(3) (2)											
先		4	2	山口	4 左	K <sup>3</sup>		I K	P 千葉	(4) H		I 5-3											
先		8	3	斎藤	8 右	(4) 7		II 2-3 K		(5) 9	P 池田	II 3-3											

イングの最初からの交代

イングの途中からの交代

同様に補助線を

O(ゼロ)は

安打	2									1		2											
敵失											1												
打数	6	3	3	3	3				3	3		4	3										
犠打飛										1		1											
四死球		1										1											
盗塁		1											1										
三振	1			2						1													
投球数	S 15 B 10	S 7 B 9	S 9 B 5	S 6 B 5	S 9 B 7	S 0 B 12	S 6 B 5	S 3 B 8	S 7 B 6	S 12 B 7	S 6 B 5	S 3 B 8	S 7 B 6										

イングのストライク数

イングのボール数

投球数も同様に

横の合計

31	3	5	3	2	3	2	4	5
----	---	---	---	---	---	---	---	---

縦の合計  
9番打者下

13

5	二塁打
1	三塁打
3	本塁打
2	盗塁
3	犠打
4	犠飛
S	監督

(6) 投手・捕手欄

アウト1個=1/3 3/3=1回  
3回1アウト~5回2アウトまで  
2/3(3回)+4回+2/3(5回)=2回

安打数には本塁打を含める

犠打と犠飛

四球と死球を区別せず

投手	氏名		投球回数	打者	打数	投球数	安打(内本塁打)	犠打・犠飛	四死球	三振	暴投	ボーク	失点
	先発		回 / 3			/	( )						
1	遠藤	藤	2回 / 3	10	9	22 / 19	2 ( )		1	1			1
2	稲場	場	3回 0 / 3	10	9	24 / 21	( )		1	2	1		
3	千葉	葉	2回 1 / 3	9	6	21 / 20	1 ( )	2	1	1			1
4	池田	田	1回 2 / 3	7	7	15 / 10	2 ( )					1	1
5			回 / 3			/	( )						
			9	36	31		5	2	3	4	1	1	3

0(ゼロ)は記入しない

捕手	氏名		逸球	打撃妨害
	先発			
1	栗田	田	2	
2	柿澤	澤	1	1
3				
4				
5				

0(ゼロ)は

数字の

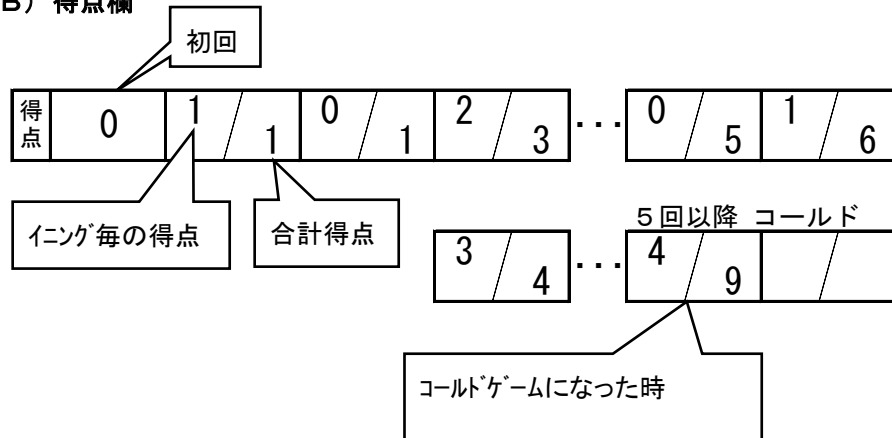
合計数記入  
投手欄の余白や

(7) その他の記入欄

A) 併殺・三重殺欄

併殺	( )内:イング
	(4) 6・6-3
	(8) 1-3-6T0
	( )
	( )
三重殺	( )

B) 得点欄

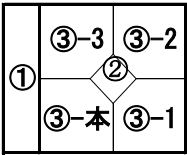


C) 塁打欄

二塁打	佐々木 伊藤(雄)(2) 野村	同一選手が 二塁打2本
三塁打	藤森 伊藤	本塁打のみ
本塁打	宮澤(13:53)	

D) 記録員集計欄: チェックのため必ず記入

II 打撃欄について

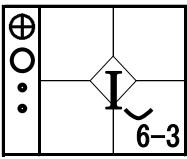


- ①投球順にストライク・ボール・ファール・アウトやエラーが生じたときの牽制球を記号で記入
  - ②その打者(走者)のアウト・得点・残塁を記号で記入
  - ③②の結果となった過程を記号で記入
- ③-1: 1塁 ③-2: 2塁 ③-3: 3塁 ③-本: 本塁

守備位置番号	1:ピッチャー(投手)	2:キャッチャー(捕手)	3:ファースト(一塁手)
	4:セカンド(二塁手)	5:サード(三塁手)	6:ショート(遊撃手)
	7:レフト(左翼手)	8:センター(中堅手)	9:ライト(右翼手)

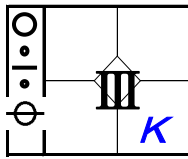
①の欄の記入方法について

- ・ ストライク ○ 見逃し \* 打者が打った投球は記入しない(投球数ではストライクにカウントする)
- ・ ストライク ⊕ 空振り \* 三振の時はいずれかのストライクを記入する
- ・ ストライク ⊖ チップ(捕手がミットでキャッチ キャッチできなければファール)
- ・ ボール ● \* 四球の4ボール目、死球となった投球はボールとして記入する
- ・ ファール -
- ・ 牽制球・ボール > (タッチアウトやエラーが生じたときのみ)



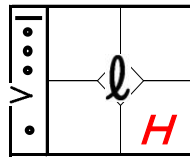
1球目:空振り  
2球目:見逃し  
3球目:ボール  
4球目:ボール  
5球目:打って  
ショートゴロ

5球目は記入しない



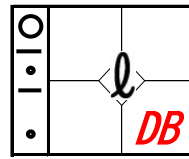
1球目:見逃し  
2球目:ボール  
3球目:ファール  
4球目:ボール  
5球目:チップ  
で三振

5球目をいずれかのストライクで記入



1球目:ファール  
2球目:ボール  
3球目:ボール  
4球目:ボール  
牽制球を投げて刺殺等 >を入れる  
5球目:ボール  
で四球

5球目のボールを記入(少し下げて)

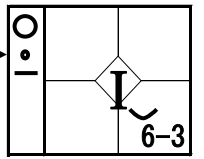


1球目:見逃し  
2球目:ファール  
3球目:ボール  
4球目:ファール  
5球目:死球

5球目のボールを記入(少し下げて)

ランナーなし  
遅延行為により  
ボールの宣告がされたとき

記事欄に記入  
記入例  
6回3番の2球目8-04による

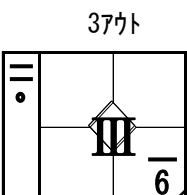
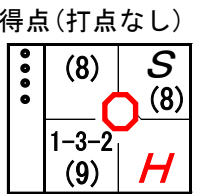
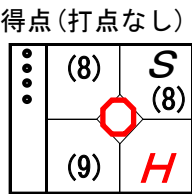
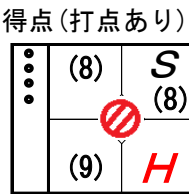
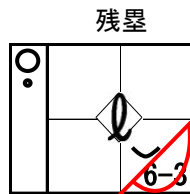
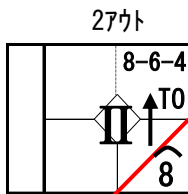
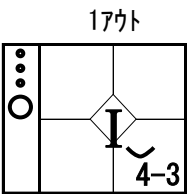


1球目:見逃し  
2球目:ボール  
遅延行為により宣告  
投球数に加える  
3球目:ファール  
4球目:打って  
ショートゴロ

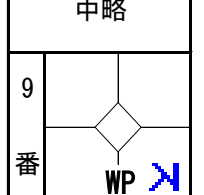
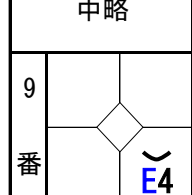
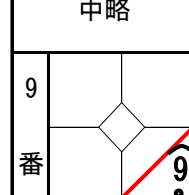
4球目は記入しない

②の欄の記入方法について

- ・ アウトカウント I II III ルールブック 10-09
- ・ 残塁 l
- ・ 打点のつく得点 ⊗ (赤で記入) ⊙ (すべて(9)で統一) ルールブック 10-04
- ・ 打点のつかない得点 ○ (赤で記入)



インク最終打者



エラー・三振・振り逃げ: 打点をつけない

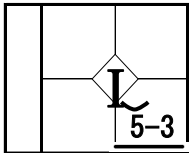
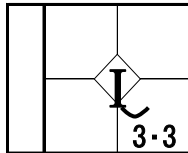
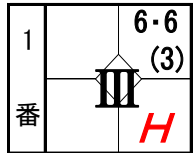
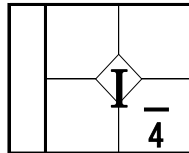
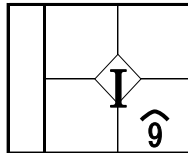
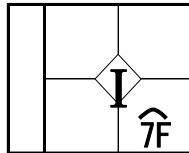
③の欄の記入方法について

(1) 打球の状態

- ・ ゴロ ◡
- ・ フライ ◡
- ・ ライナー ◡
- ・ バント ◡
- ・ ファールフライアウト  $\widehat{F}$  前に守備位置番号 Fは大文字に統一)
- ・ 打球の位置 ◡

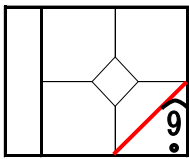
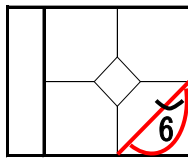
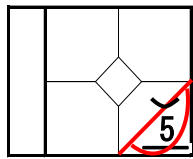
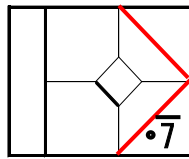
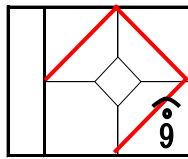
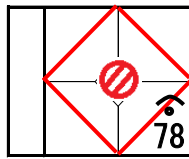
(2) 送球等

- ・ 他の野手に送球 ◡
- ・ そのままベースを踏む ◡

					
サード前にバント ファーストに送球	ファーストゴロ ベースを踏む	1番 6-6 (3) H 中略 3番 6	セカンドライナー	ライトフライ	レフトファールフライ
		3番打者のゴロをショートが捕り セカンドベースを踏む (3)は3番打者		捕手ファールフライ (スイング)	捕手ファールフライ (バント)
				スイングかバントかの明確化	

(3) 安打 (赤で記入) ルールブック 10・05 10・06

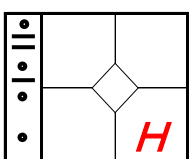
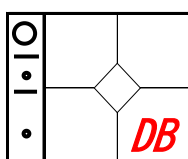
- ・ 打球を処理した守備位置番号を記入する (除く本塁打)
- \* ゴロで1・2塁間を抜けた打球をライトが処理 3・4ではなく9で: 処理した野手に統一
- \* 1塁後方の飛球にライトが変化ノックキャッチを試みたが捕球できずバックアップの2塁手が処理 → 内野安打としない
- \* 安打には打球位置を◡で示す

					
単打 ライト前	内野安打 ショートへの	内野安打 サードへ前のバント	二塁打 レフト線	三塁打 ライトオーバー	本塁打 左中間

※ サヨナラ打となる時は、FGにせず 内野安打 とする

(4) 四死球 ルールブック 2・07 5・09 6・08 7・08 10・14

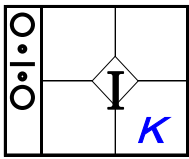
- ・ 四球 H (赤で記入)
- ・ 死球 DB (赤で記入)
- \* 押し出しで得点 打者に打点を記録する

	
四球	5球目が打者に触れ、死球となる

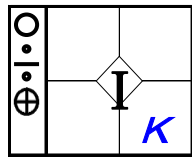
- \* 四球の4ボール目もボールとし投球欄に記入する
- \* 死球となった投球はボールとし投球欄に記入する (少し下げてボールを記入)

(5) 三振 (青色で表記) 3ストライク目を記入する ルールブック 10・15 6・05

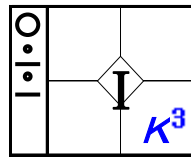
- 見逃し・空振り **K**
- スリーバント失敗 **K<sup>3</sup>**
- 振り逃げ **↘** ルールブック 10・12 10・13 2・82



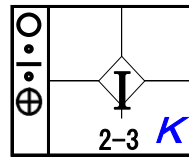
見逃し



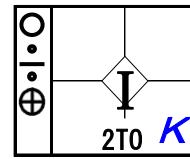
空振り



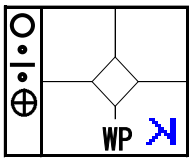
スリーバント失敗  
ファールを記入



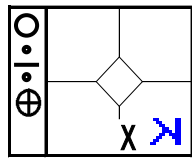
捕手が  
1塁へ送球



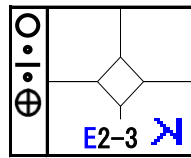
捕手が  
打者にタッチ



暴投により



捕逸により

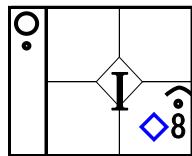
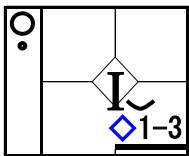


捕手の悪送球により

- \* 振り逃げは三振が記録される
- \* 暴投: WP or 捕逸: X or 捕手が1塁手の失策も記録される
- \* 振り逃げに起因する得点: 打点につけない

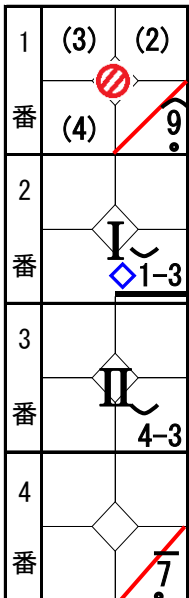
(6) 犠打・犠飛 (青色で記入) ルールブック 10・08

- 犠牲バント **◇**
- 犠牲フライ **◇** **\*打点が記録される**

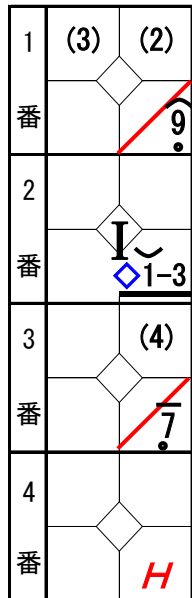


(7) 進塁

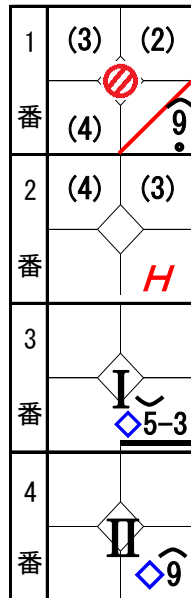
- ランナーが進塁した原因: (打順)
- ワンプレイで2つ以上の塁を進んだとき: →



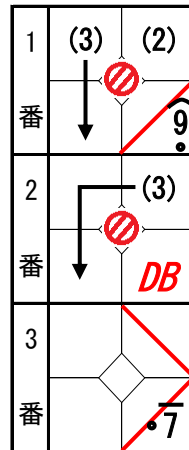
1番ヒットで出塁  
2番の犠打で  
2塁へ  
3番のカットゴ  
ロで3塁へ  
4番のヒットで  
生還



1番ヒットで出塁  
2番の犠打で  
2塁へ  
3番のヒットで  
3塁へ  
4番の四球で  
1塁ランナーの  
3番が2塁へ

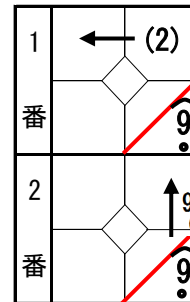


1番ヒットで出塁  
2番死球で  
出塁  
3番の犠打で  
3塁・2塁へ  
4番の犠飛で  
1番生還  
2番3塁へ



1番ヒットで出塁  
2番の死球で  
2塁へ  
3番の2塁打  
1・2番とも  
に生還

走者は2塁・1  
塁から2つ以  
上の塁を進ん  
でいるので  
(打順)と→を  
用いる



送球間の進塁

1番ヒットで出塁  
2番のヒットで3塁へ  
走者は2つ以上の塁を進んでいる  
ので(打順)と→を用いる

打者走者は3塁へ送球されるのを  
確認して2塁へ進塁  
送球間により2塁打としない  
送球間の進塁も→  
**転送状況と(進塁理由となった選手  
の打順)を付記**

1番に対しライトから3塁手へ  
9-5(1)

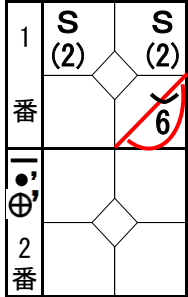


(8) 盗塁 ルールブック 10・07

- 盗塁：S      重盗：DS      三重盗：TS
- 盗塁（盗塁死）が生じたときの打者の投球に、をつける

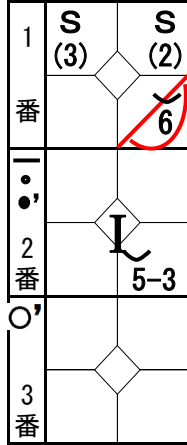
\* 盗塁かWP等による進塁かの判断

\* 挟殺プレイ中にミスが無くランナーが進塁したときはランナーに盗塁を記録する  
（ランナーが2人ならばDSとなる）



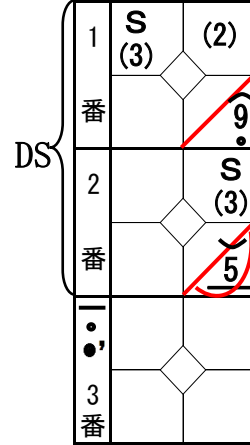
2番打者の2球目  
2塁盗塁  
Sと(打順)  
投球に、

3球目  
(打者空振り)  
3塁盗塁  
Sと(打順)  
投球に、



2番打者の3球目  
2塁へ盗塁  
Sと(打順)  
投球に、

3番打者の初球  
3塁へ盗塁  
Sと(打順)  
投球に、

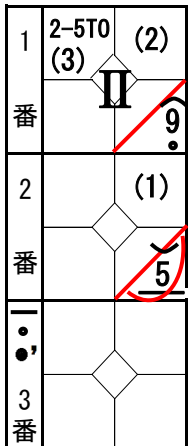


3番打者の3球目  
ダブルスチール  
打者の投球に、  
両者盗塁成功

両者に盗塁記録  
両者に  
Sと(打順)  
さらに  
DSを表記

\* ダブルスチールでどちらかが刺殺

3番打者の3球目 ダブルスチール



先の走者刺殺

先の走者には  
捕手→3塁手  
転送状況にTO  
(プレーが生じた時の打順)

後の走者は  
1番の盗塁死によって進塁  
(進塁理由となった選手の打順)のみ

打者の投球欄  
投球に、

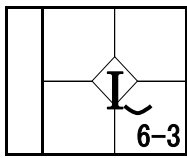


後の走者刺殺

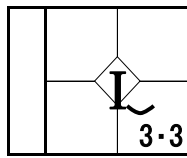
先の走者には  
2番の盗塁死によって進塁  
(進塁理由となった選手の打順)のみ

後の走者は  
捕手→3塁手  
転送状況にTO  
(プレーが生じた時の打順)

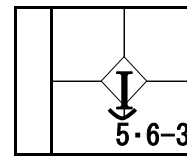
打者の投球欄  
投球に、



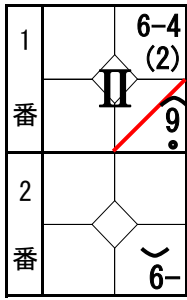
ゴロを捕球した遊撃手が1塁手に**送球**



ゴロを捕球した1塁手が自ら1塁へ**ベースを踏む**



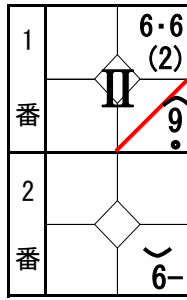
三塁手が**弾いた**ゴロを遊撃手が1塁手に**送球**



ゴロを捕球した遊撃手が2塁手に**送球**し1塁走者を封殺

走者には**転送状況と(打順)**

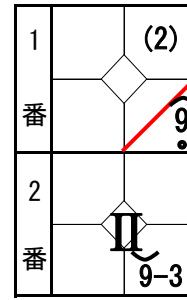
打者には**打球状況**



ゴロを捕球した遊撃手が自ら2塁へ**ベースを踏み**1塁走者を封殺

走者には**転送状況と(打順)**

打者には**打球状況**

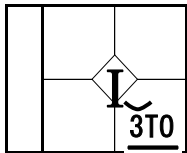


ライトに**ヒット性**の打球を打ったが1塁で封殺

走者には**進塁(打順)のみ**

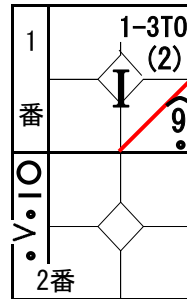
打者には**打球状況**

(10) タッチアウト : TO



バントを捕球した1塁手が打者走者に**タッチ**

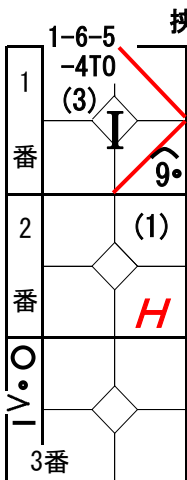
**打球状況とTO**



2番打者への3球目後1塁牽制球で**タッチアウト**

走者には**投手からの転送状況にTOと(打順)**

打者の投球欄**>**を記入



**挟殺プレー中の進塁**

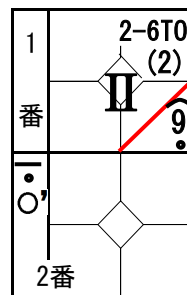
3番打者への2球目後2塁牽制球で挟殺プレー 走者**タッチアウト**

先の走者**投手からの転送状況にTOと(打順)**

後の走者1番へのプレーの間に**進塁(進塁理由となった選手の打順)のみ**

打者の投球欄**>**を記入

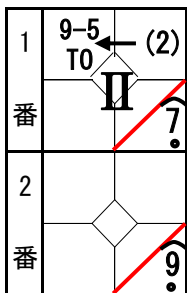
挟殺プレーにミスが無く走者が**進塁**すれば盗塁を記録 走者が2人ならば**DS**



2番打者の3球目1塁走者盗塁捕手からの**送球**で**タッチアウト**

走者には**捕手からの転送状況にTOと(打順)**

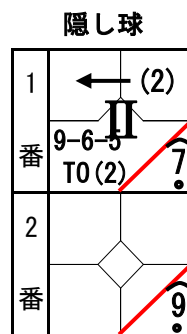
打者の投球欄**投球に**



2番の**ヒット**で3塁を狙ったがライトから3塁手への**送球**で**タッチアウト**

走者には2塁進塁は2番打者による**(打順)のみ** 3塁へは**→と転送状況にTO**

打者には**単打**



**隠し球**

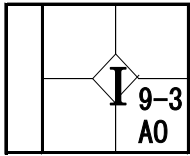
1塁走者は2番の**ヒット**で3塁まで進塁ライト→遊撃手→3塁手に**転送**されボールは3塁手が保持していた

走者には3塁進塁は**(打順)と→** 隠し球は **転送状況にTOと(打順)**

記入は転送されサードでの**オーバーラン**を**タッチアウト**にした時と同じ表記

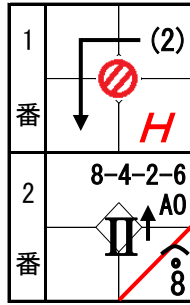
(11) アピールアウト : AO

ルールブック 2-02 2-66 4-09 7-02 7-04 7-05 7-08 7-10 7-12



ライト線にヒット性の打球で2塁に進んだが1塁の空過をアピールされアウト

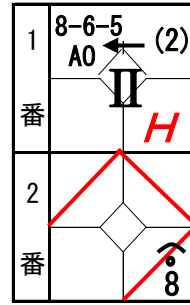
転送状況にAO



2番打者 センターオーバー  
1塁走者は生還  
打者走者は3塁まで進塁したが、2塁の空過をアピールされアウト

走者には (打順)と→

打者には 単打  
空過 →と転送状況にAO  
打者に打点



2番打者 センターオーバー  
打者走者は3塁に到達  
1塁走者は生還したかに見えたが3塁の空過をアピールされアウト  
走者の2塁進塁 (打順)のみ  
空過 →と転送状況にAO

打者には  
3塁打を記録

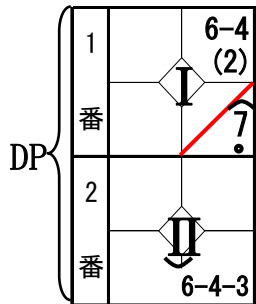
打者には  
2塁打を記録

↑ ↑  
アウトカウントにより塁打が異なる

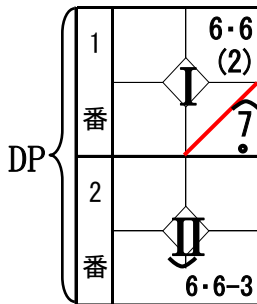
(12) 併殺 : DP

三重殺 : TP

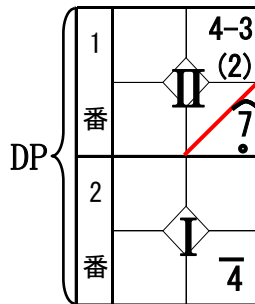
\* 記録用紙の併殺・三重殺の欄への記入(チーム注意)



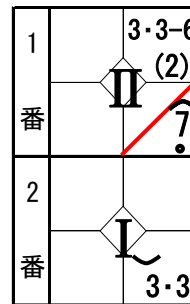
2番打者 ショートゴロ  
走者には  
遊撃手→2塁手  
(打順)  
打者には  
遊撃手  
→2塁手→1塁手



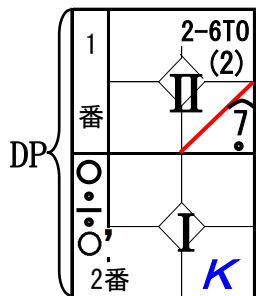
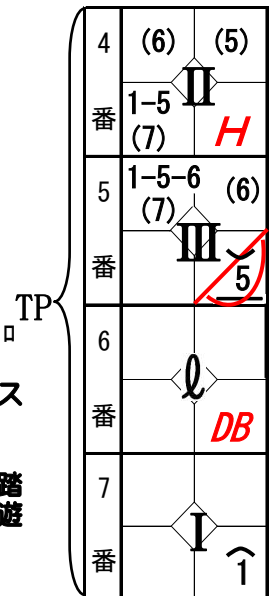
2番打者 ショートゴロ  
走者には  
自ら2塁ベースを  
(打順)  
打者には  
自ら2塁ベースを踏んだ遊撃手から→1塁手



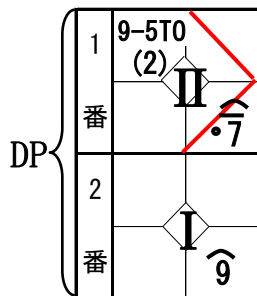
2番打者 セントライナー  
打者には  
セントライナー  
走者は  
帰塁が間に合わず  
2塁手→1塁手  
(打順)



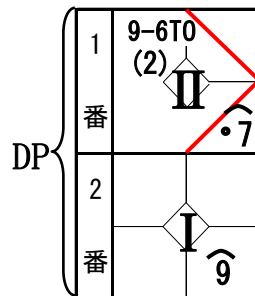
2番打者 ファーストゴロ  
打者には  
1塁手が自らベースを踏み  
走者には  
自ら2塁ベースを踏んだ1塁手から→遊撃手



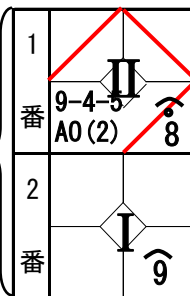
2番打者 三振  
走者は盗塁死  
  
走者には  
捕手→遊撃手  
(その時の打順)  
打者の投球欄  
投球に、



2番打者 ライトフライ  
  
走者はタッチ  
3塁ベース前でタッチアウト  
走者には  
転送状況と(打順)



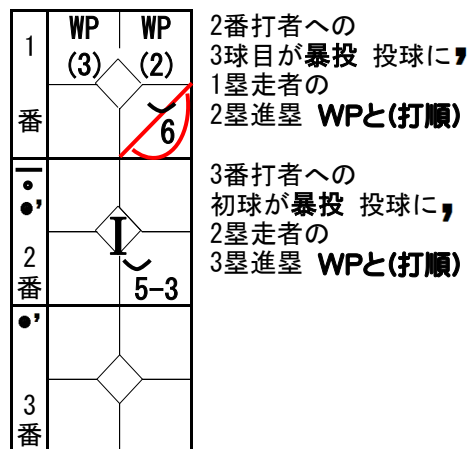
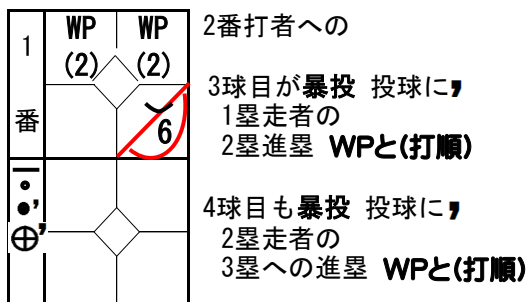
2番打者 ライトフライ  
  
走者は帰塁が間に合わずアウト  
走者には  
転送状況と(打順)



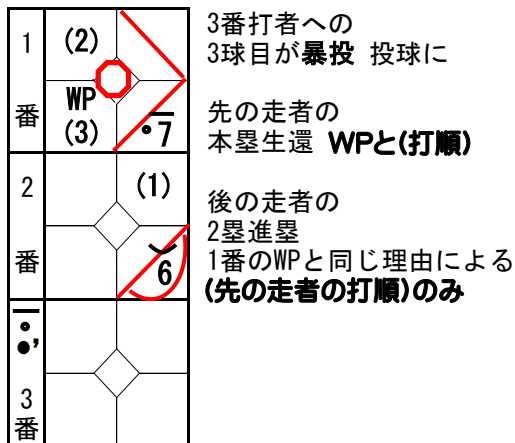
2番打者 ライトフライ  
3塁走者のタッチが早くアピールアウト  
  
走者には  
転送状況と(打順)

(13) バッテリー関連 失策数には加えない 記入場所が異なる

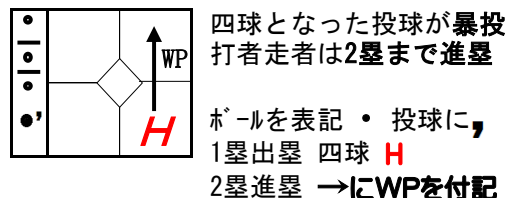
- ・ 暴投：WP ルールブック 10・13 2・82
  - ・ 捕逸：X ルールブック 10・13
  - ・ ボーク：P ルールブック 2・03 2・38 4・03 5・09 7・07 8・05
- \* 走者のスタートによっては盗塁になる ルールブック 10・07
- \* 複数の走者がいるときは先の塁の走者にのみ表記し、後の走者には先の走者の打順を記す
- \* 打者の投球欄に WP・Xは投球に Pは投球欄に > を記入



走者が複数の時

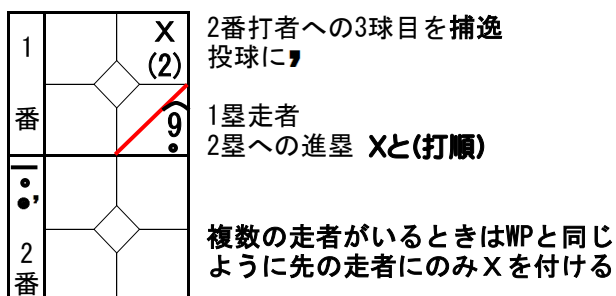


四球目が暴投

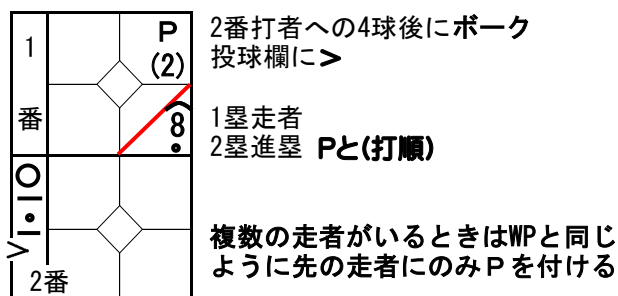


注意：走者が複数の時の記入

捕逸(パスボール)



ボーク

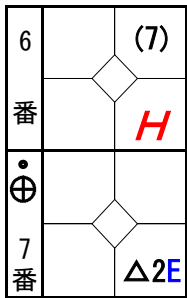


(14) 妨害等

- ・ 打撃妨害：△ ルールブック 2・44 6・08 7・07
- ・ 守備妨害：▲ ルールブック 2・44 7・08 7・09
- ・ 走塁妨害：OB ルールブック 2・51 7・06

- \* 妨害した野手に失策 E を記録 → 失策欄の記入
- \* 打者の打数には含まない
- \* 妨害した野手に失策 E を記録 → 失策欄の記入

A) 打撃妨害

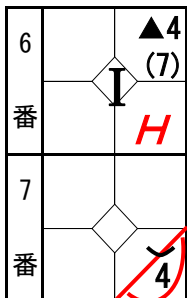


7番の2球目  
捕手が打者の打撃を妨害  
走者の2塁進塁 (打順)のみ

打者には  
投球はスイングとする  
△と捕手にE

打数は記録しない  
捕手欄の打撃妨害への記入  
失策欄へ/の記入

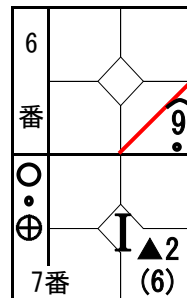
B) 守備妨害



1塁走者が2塁手の前で打球に触れる  
処理しようとしている2塁手と接触

走者には  
▲と妨害した野手の位置と(打順)

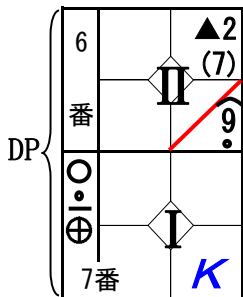
打者には  
その野手への内野安打を記録



7番の3球目 1塁走者(6番)盗塁  
打者が捕手の2塁送球を妨害

打者には  
▲と妨害した野手の位置  
と(フレイ対象となった選手の打順)

打数を記録

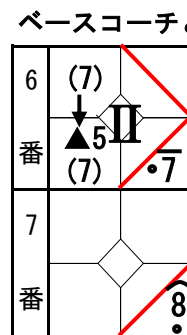


7番の4球目 1塁走者盗塁  
打者は三振り捕手の2塁送球を妨害

走者には  
打者の守備妨害の責を負い  
(打者が三振の時に限られる)  
▲と妨害した野手の位置(打順)

打者には  
K

DP表記



ベースコーチとの接触

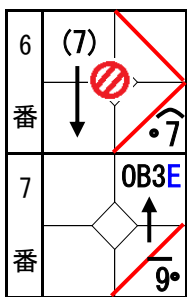
走者が3塁を回ったところで  
ベースコーチに接触

走者には  
3塁進塁 (打順)のみ  
接触 → と▲に5(打順)  
記事欄に記入  
記入例

3回6番のIIアウト目7・09(h)による

接触ベースコーチ 1塁コーチ 3塁コーチ  
▲3 ▲5

C) 走塁妨害

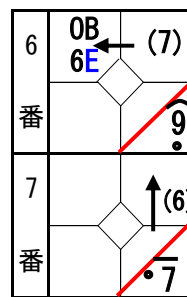


1塁手が打者走者を妨害  
打者走者は2塁進塁が認められた

走者には  
(打順)と→

打者には  
打点を記録  
単打 → 長打欄記入 二塁打とする  
2塁進塁 → とOBに妨害した野手とE

失策欄へ/の記入



遊撃手が2塁を過ぎた1塁走者を妨害  
各走者は1個の進塁が認められた

走者には  
2塁進塁 (打順)  
3塁進塁 → とOBに妨害した野手とE

打者には  
単打 → 長打欄記入 二塁打とする  
2塁進塁 → に(進塁理由となった  
選手の打順)

失策欄へ/の記入

- \* OBによって打者走者が進塁を認められた塁までを塁打とする  
例において打者走者の進塁が認められなければ 単打 となり長打欄への記入は不要となる
- \* OBが生じても走者進塁状況でOBが表記されない場合：塁打は記録員の判断となる

・ エラー : E

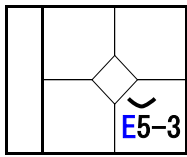
・ 犠打エラー : ◇E

\* 捕球エラー・送球エラーを区別する

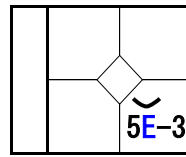
捕球エラー : Eを守備位置の前に E5-3 5-E3

送球エラー : Eを守備位置の後に 5E-3

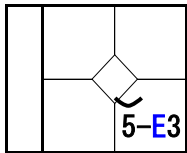
\* 失策をした選手の過失欄に/を記入



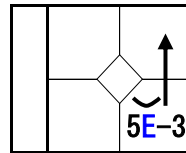
サードゴロ  
3塁手の捕球エラー  
(1塁手へ送球)



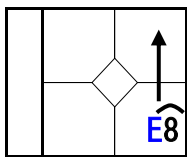
サードゴロ  
3塁手の1塁手への悪送球



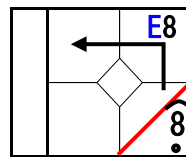
サードゴロ  
1塁手の捕球エラー



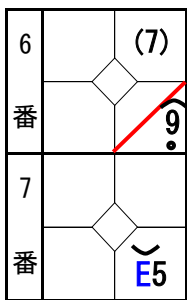
サードゴロ  
3塁手の悪送球  
2塁進塁 →のみ



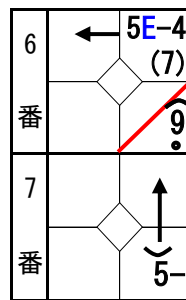
センターフライ  
センターの捕球エラー 打者走者 2塁進塁  
Eと状況  
2塁進塁 →のみ



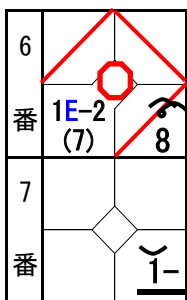
センター前ヒット  
センターが後逸 打者走者は3塁進塁  
単打  
3塁進塁 →にEと状況



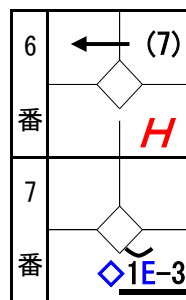
7番 サードゴロ  
3塁手捕球エラー (送球出来ず)  
走者には (打順)のみ  
打者には Eに打球状況



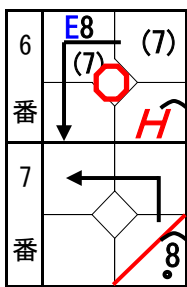
7番 サードゴロ  
3塁手の2塁手への悪送球  
走者には 2塁進塁 Eに転送状況と(打順)  
3塁進塁 →のみ  
打者には 打球状況  
2塁進塁 →のみ



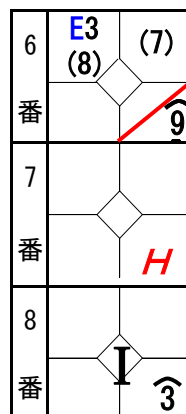
7番 スライスバント  
投手がミスが無ければ間に合った捕手に悪送球  
走者には Eに転送状況と(打順)  
打者には 打球状況 犠打にならない



7番 送りバント  
投手が1塁手へ悪送球  
走者には 2塁進塁 (打順)のみ  
3塁進塁 →のみ  
打者には 犠打となるため ◇とEに転送状況



7番 センター前ヒット  
センターが後逸  
1塁走者 生還 打者走者 3塁進塁  
走者には 2塁進塁 (打順)のみ  
生還は →にEの状況と(打順)  
打者には 単打  
3塁進塁 →のみ



無死 1・2塁  
8番 1塁へのインフィールドフライ  
1塁手が落球 2塁走者が進塁  
2塁走者には 3塁進塁 Eと状況(打順)  
打者には 打球状況  
インフィールドフライのためアウトカウント

- ・ 野選 : FC
- ・ 犠打野選 : ◇FC

6番 4-5 (7) 7番 セットゴロ 二塁手が間に合わない 3塁へ送球

7番 走者には 転送状況と(打順)

打者には FCと打球状況

6番 5-6 (7) 7番 送りバント 3塁手が間に合わない 2塁へ送球

7番 走者には 転送状況と(打順)

打者には 犠打となるため ◇FCと打球状況

6番 1-2 (7) 7番 スライスバント 投手が間に合わない 本塁へ送球

7番 走者には 転送状況と(打順)

打者には 打点を記録 犠打となるため ◇FCと打球状況

(17) その他

走塁放棄 7・08(a 2)

1番 1-5 (2) 2番 送りバント 投手は3塁へ送球したが間に合わなかった。2塁走者はアウトになったものと勘違いしバントに戻ってしまった

2番 走者には 3塁進塁 転送状況と(打順) 走塁放棄 →と放棄した走者に最も近い野手 放棄の塁 1塁 3 2塁 4or6 3塁 5

記事欄に記入  
記入例  
5回1番の1アウト目7・08(a 2)による

打者には 犠打野選 ◇FC

前の走者を追い越す 7・08(h)

1番 2番 ライトフライ 打者走者はフライが捕球されるものと思ひ1塁走者を追い越してしまつたがライトが落球

2番 打者には 1塁進塁 Eと状況 追い越し →と転送状況 - 最後にホールが転送されなくても 追い越した場所に最も近い野手

記事欄に記入  
記入例  
5回2番のIIアウト目7・08(h)による

反則打球 6・06 5・09(d)

IB

打数を記録

(18) イニング最終打者 : //

1番 6-4 (2) 9

2番 6

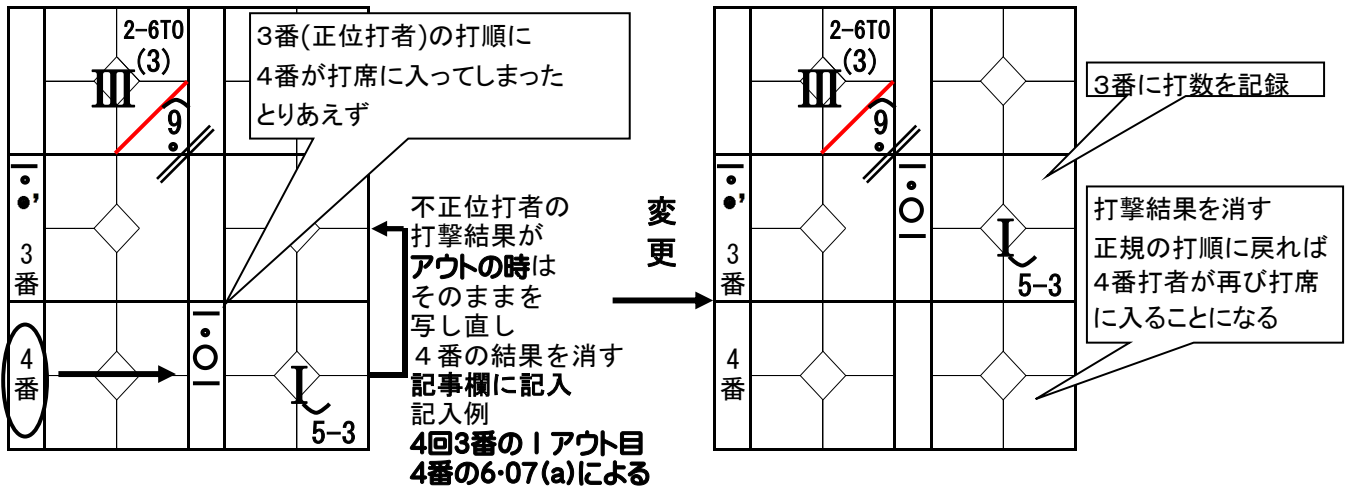
3番 2-6T0 (3) 9



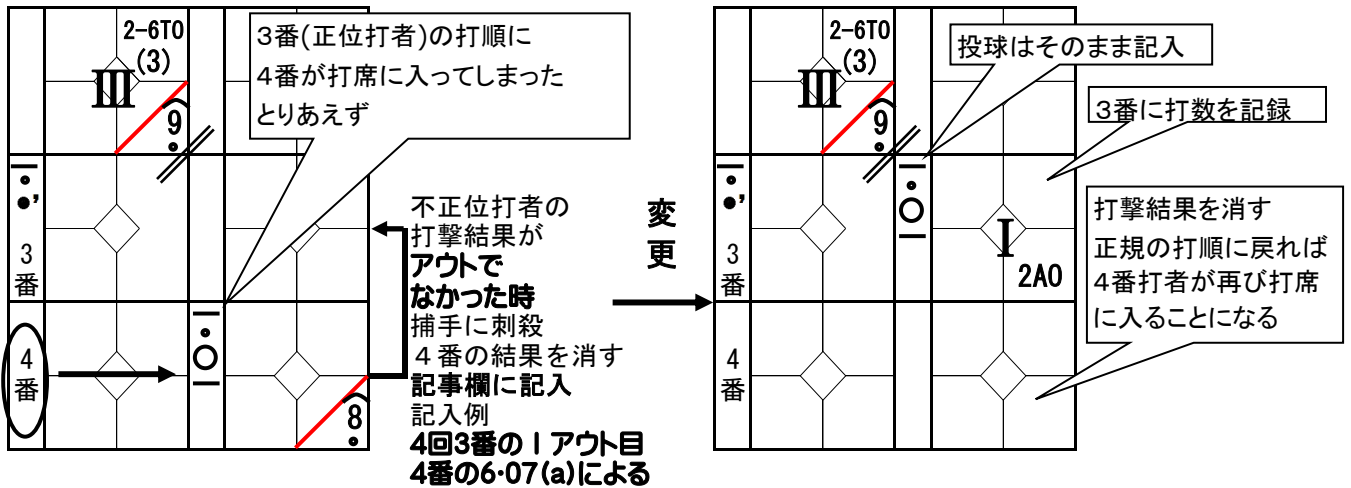
- \* 打撃完了後、アピールの有無・不正位打者の打撃状況により記入方法が異なる
- \* 打席に入っている打者(不正位打者)の欄に記入する

A) 打撃完了後、アピール → 正位打者がアウト

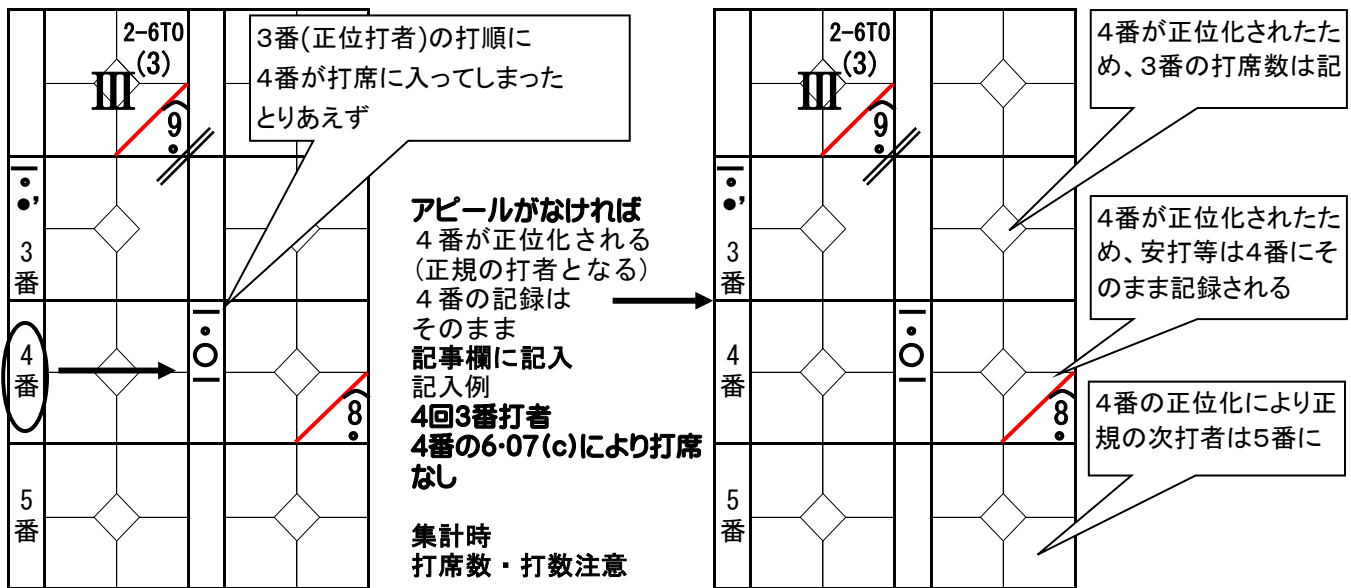
(a) 不正位打者の打撃結果がアウトであった場合 → そのままを本来の正位打者の欄に写し直す



(b) 不正位打者の打撃結果がアウトでなかった場合 → 捕手に刺殺



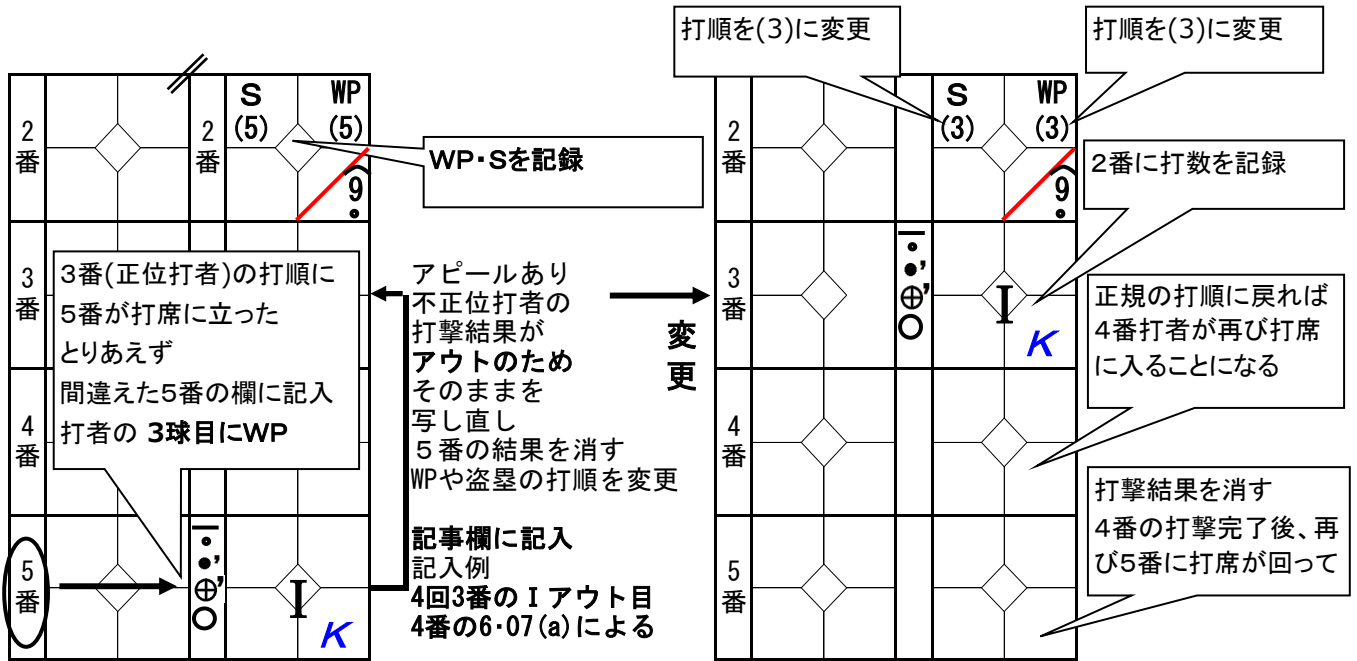
B) アピール権消滅後 → 不正位打者であった4番が正位化され、正規の打者となる





C) 走者がいるとき

\* 不正位打者の打撃行為に起因しないプレーはそのまま記録される



\* アピールがなければ変更の必要が無く、6番が正規の次打者となる